

# 校長室だより



真岡東中 校長室だより

No. 100

2019/05/22/Wed

中間テスト前日…がんばれ！

鎌倉幕府が滅亡	1333年
イギリスでばら戦争が始まる	1455年
エジソン、活動写真を公開	1891年
第1回ワールド杯ラグビー開幕	1987年

チーム東…生徒・家庭・教職員へ向けての校長通信

高め合い、磨き合い、感動し合い、「愛」いっぱいの真岡東中に！

真岡東中学校HPでもご覧いただくことができます

## 真岡東中学校「生徒会総会」が開かれる！

### 活動スローガン「零輪～0から創る東中の輪

### revolution improve way～」の下、活動始まる

目指す東中生の姿～こんな学校を私たちは創りたい！～ … 5/16(木)、体育館において



議長団

生徒会総会が開かれ、議事がスムーズに進行し、活動方針や活動計画、予算等が承認されました。令和元年度の生徒会らしい活動スローガンを掲げ、本部・各種委員会とも堂々とした提案、また質疑応答でした。

議事終了後の校長あいさつの要旨

を紹介いたします。

生徒会行事の中で最も重要なものの一つである生徒会総会、おめでとう！生徒会は中学校・高校に設置される生徒による自治的な組織のことで、学校生活での問題点や課題等を改善・解決することを目的に組織され、日本では特別活動の一つとして定義されている。つまり、生徒の力で学校を良くしたり楽しくしたりすることを目的に組織されたのが生徒会。

君たちが考えた生徒会活動スローガン「零輪～0から創る東中の輪 revolution improve way～」の下、相応しい活動を展開してほしい。最近、国会では公約を守らなかったり、都合が悪いと隠蔽(いんぺい)したり改竄(かいざん)したり、憲法9条や99条に抵触するような発言をしたりと、どうてい国権の最高機関とか言論の府と言われる国会とは思えないことが起こっている。これからの日本を支える君たちは、生徒会を通して民主主義を学んでほしい。

さて、世界180カ国で諸々の調査が行われている。

「言論の自由度ランキング」…日本は67位。自由の国と言われるアメリカは48位。1位＝ノルウェー。最下位＝トルクメニスタン。民主主義で言論の自由はとても大切。

「幸福度ランキング」…日本は58位。1位＝フィンランド。最下位＝南スーダン。「男女平等ランキング」…日本は110位。1位＝アイスランド。最下位＝イエメン。「平和度ランキング」…日本は9位。1位＝アイスランド。最下位＝シリア。日本の憲法9条(戦争放棄)の存在が大きく影響している。

本校の言論の自由度をはじめ、〇〇度はどうか？学校をより良くしようとする心＝「目指す東中生の姿～こんな学校を私たちは創りたい！～」の言葉にも生徒会の思い入れが込められている気がする。生徒会長のリーダーシップの下、学校生活を自分たちの力でより良くしていくために掲げた活動スローガンが、実のあるものになるようみんなで協力し合って活動してほしい。

生徒会活動が、民主主義について学ぶ場、スローガンや活動方針を実現する場となり、日本一の中学校になることを期待している。



会場からの質問



## 各部の部長・キャプテンの心意気～反省と今後の抱負…①

# 県春季大会&夏の総体・コンクールへ向けて

芳賀郡市春季各種大会終了後、各部の部長・キャプテンに対して、春季大会で学んだことや感動したこと、悔しかったことなどを振り返り、反省することや次への目標を立てること、今後の抱負などについて考えることが大切であることを話しました。また、文化部の部長には、運動部の活躍を見て感じたこと、それを今後の活動に生かしてほしいことも話しました。

それらを踏まえて、各部長には作文を書いてもらいました。本校で、共に学んでいる生徒同士が、大会でどんな気持ちであったのか、これから何を目標そうとしているのかなどを知ることは、とても大切です。

では、部長のことば(反省・抱負等)を紹介いたします。今年度の目指す生徒像である「**高め合い 励まし合い たくましく生きる生徒**」に迫っていくために！

### 陸上競技部 部長 鈴木 大空

今回の春季大会では「東中の総合力を様々な場面で示して総合優勝を目指す！」ことを目標にしていました。目標にはあと一步届かず、自分の目標に見合った結果を出すことができませんでした。それでも、競技最初の男子3000m競走では前田選手が2位に入賞し、県大会出場と上位入賞の流れをつくり、多くの入賞者を出すことができました。県大会に出場する選手は、芳賀郡と東中の代表として、更なる目標に向けて全力を尽くしてほしいです。夏の総体では、今回果たせなかった総合優勝を目標に、記録の向上に努めていきたいです。



### 女子 バドミントン部 部長 入江 麗奈

私たちバドミントン部は、男女ともに団体・個人で県大会に出場することができました。団体戦では、目標の準優勝はできませんでしたが、みんなで力を合わせて3位に入ることができて、とても嬉しかったです。また、自分たちで作戦を考えて試合をすることができたのも良かったと思いました。一人一人が仲間のために全力で試合をする姿はとてもカッコよく、頼もしかったです。仲間のおかげで強くなれるということを改めて実感しました。県大会では、団体戦で1回戦勝てるように精一杯頑張りたいと思います。また、夏の総体に向けて、春季大会での悔しさをバネに日々の練習に励んでいきたいです。



### 男子 剣道部 部長 佐藤 真

剣道部は男子14名、女子8名、計22名で春季大会に挑戦しました。一日目は団体戦、予選リーグで市貝中には5-0で勝って、山前中には3-2で勝ち、決勝トーナメントに進みました。準々決勝で大内中に5-0で勝ちました。しかし、準決勝で長沼中に2-3で敗れ、結果は3位でした。県大会には出場できませんが、この悔しさをバネに頑張りたいです。二日目は個人戦で、自分はベスト8になり県大会出場でした。他の選手は県大会出場できませんでしたが、ベストを尽くせて戦えたと思います。県大会では、団体・個人とも郡市大会での悔しさをバネにして頑張りたいと思います。そして、夏の総体ではリベンジできるように頑張ってお練習していきたいです。

